

令和8年(2026)
5月1日発行
NO.116

しめ議会だより

さくら満開☆笑顔も満開😊
入学おめでとう🎵



志免中央小学校にて

3月定例会

6月定例会

9月定例会

12月定例会

- 令和8年度当初予算 P 2~7
- 町長と議長の対談 P 8~9
- 主な条例 P11
- ズバリ町政を問う! P12~15

志免町議会公式SNS



Instagram



Facebook

議会の情報を発信中!



3月定例会

3月定例会は6日から19日までの14日間の会期で開かれました。
議案は14議案を可決。人事案件1件(固定資産評価審査委員会 委員1名)に同意しました。
一般質問は、3月9日、10日の2日間で6人が行いました。

令和8年度 予算 議会からの提案が多数反映された予算!

総額 **190億6,800万円**
過去2番目の規模で新年度スタート

全員賛成
可決

予算常任委員会は3月11日から17日の7日間集中審議し、すべての予算案を可決しました。

町の予算を家計に例えてみました!

※町の一般会計総額を4,000で割ったものになります。

シメッチャ家の 収入 (歳入)			家計簿			支出 (歳出)		
収入項目	令和8年度	令和7年度	支出項目	令和8年度	令和7年度			
基本給与 (町税)	162万円 ↑	155万円	食費 (人件費)	70万円 ↑	67万円			
パート収入 (分担金・負担金など)	17万円 ↓	19万円	医療費 (扶助費)	133万円 ↑	128万円			
貯金の引き出し (繰入金)	30万円 ↓	35万円	水道光熱費、日常品の購入 (物件費)	95万円 ↓	99万円			
昨年からの繰越 (繰越金)	11万円 ↑	8万円	子どもの学費・仕送り (補助費、繰出金)	111万円 ↑	106万円			
親からの仕送り (地方交付税)	100万円 ↑	96万円	家の増改築 (普通建設費、災害復旧費)	32万円 ↓	73万円			
親からの特別な仕送り (国・県支出金)	126万円 ↓	131万円	家電、車の修理 (維持補修費)	1万円 ←	1万円			
銀行からの借り入れ (町債)	18万円 ↓	50万円	会社への出資 (投資、出資、貸付金)	1万円 ←	1万円			
友人からのご祝儀 (寄付金)	13万円 ↑	11万円	ローン返済 (公債費)	26万円 ↑	23万円			
			貯金など (積立金等)	7万円 ↑	6万円			
				1万円 ←	1万円			
合計 (総額190億6,800万円)	477万円	505万円	合計 (総額190億6,800万円)	477万円	505万円			



3月定例会

令和8年度当初予算

主な事業

小中学校給食費補助金【無償化対応】

学校給食管理事業(小学校4校分) **2億 198万円**
(中学校2校分) **1億1,878万円**

事業費内訳

項目	生徒児童数 (※)	食数	一食単価	合計(予算額)
小学校	2,830人	183食	390円	[A] 201,978千円
中学校	1,411人	183食	460円	[B] 118,778千円

学校給食費の保護者負担を軽減するため、給食費全額(食材費相当額)を補助する。小学校については国の「給食費負担軽減交付金」を一部活用し、中学校については町独自の施策として給食費無償化を実施するもの

※令和8年5月1日時点の推計値

国からの交付予定額(小学校)

種別	児童生徒 (R8.5.1推計)	基準額	交付月数	交付額
小学校	2,830人	5,200円	11月	[C] 161,876千円

町負担額

種別	町負担額	備考
小学校	40,102千円	予算額[A] - 交付額[C]
中学校	118,778千円	予算額[B] (全額町負担)

中央小大規模改修 基本計画策定業務委託

学校施設整備事業 **1,573万円**

公共施設個別施設計画に基づき、中央小学校の大規模改修工事に向け、施設全体(校舎、体育館、給食棟、学校施設、プール跡地等)の調査及び改修計画を策定するもの

教育支援センター設置

学校不登校対応教室支援事業 **903万円**

地域の拠点としての機能や役割を持つ公設の教育センターを学校外に設置(現在坂瀬にある、適応指導教室「ぐんぐん」に加え、新たに役場裏生涯学習1号館2階に設置)し、不登校児童生徒への支援体制をより一層充実(拡充)させるもの

志免中給食棟空調機取替工事

学校施設維持管理事業 **6,168万円**

設置から23年経過し、修理代替部品も終了。調理室内を定温維持し調理業務に支障をきたさないよう取替工事を行うもの【学校施設環境改善交付金(補助率1/3)申請予定】



給食棟の室外機

志免東中野球場 防球ネット延長工事

学校施設維持管理事業 **1,667万円**

既設のネット範囲では一部の打球を防げず、周辺道路や民家、通行人への重大な事故防止のために、既設の防球ネットの延長工事を行うもの



防球ネット未設置の球場





議案
提案

町民体育館・西地区体育館整備

町民体育館改修工事 **4億8,830万円**
(令和8~9年度の2ヶ年事業:予算合計9億7千万円)

公共施設個別施設計画に基づき改修工事を行うもの

長寿命化改修

- 屋根、外壁改修、床改修 等

機能性向上改修

- 空調設備、太陽光発電、固定式観客席 等



町民体育館イメージ



西地区社会体育館空調設備設計業務委託 **872万円**
(うち交付税措置率70%)

熱中症対策等と災害時における避難場所の用途により、空調設備の導入を図るため、設計業務を行うもの



空調イメージ



内観

議案
提案

体育施設整備

シーメイト多目的広場バスケットボールコート整備工事 **561万円**

ライジングゼファーフクオカより寄贈されたバスケットゴールを活用し、3on3のコート2面を整備するもの



バスケットボールコートイメージ

総合公園野球場施設整備工事(3期) **2,219万円**

バックネット裏の整備

- 観客席、バックネット交換、自立分電盤撤去
- 1塁側から3塁側への動線整備を行うもの



バックネット裏の整備

かすやドームプール使用料補助始まる

かすやドームプール使用負担金 **54万円**

町民の健康増進、スポーツの振興、利便性のさらなる向上を図るため従来の「アクション福岡・総合プールとトレーニング室」利用と合わせて、令和8年度から粕屋町の「かすやドーム・プール」の利用を可能とするもの



メインプール



ジェットプール

スポーツイベント拡充

スポーツフェスタ等開催事業 **752万円**
(スポーツ振興くじ助成金活用)

地域交流と心身の健全な発達と豊かな人間性を育む機会の創出と普及を行うもの



みんなでジャンプ



三輪車リレー



役場庁舎周辺改修へ

基本構想基本計画業務委託料 **3,300万円**

役場庁舎ならびにふれあいセンター及び生涯学習1号館を含めて一体的に検討を行うもの

まちの魅力発信拡大

プロモーション委託料 **1,906万円**

町の魅力発信につながるイベントの開催・支援等を行うもの

主な事業

- ・アビスパ福岡志免町応援デー
- ・ライジングゼファーフクオカ志免町応援デー
- ・ともにともそうプロジェクト点灯式
- ・しめフェス



しめフェス(賑わう2025年風景)

議案
提案

安全で安心に暮らせるまちづくり

町民が、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進するために町内会の負担軽減をはかるもの

防犯灯設置補助金 **100万円**

- ・共架新設・取替:11,500円以内
- ・ポール新設・取替:31,500円以内
- ※工事費70%は町内会負担

- ・対象経費の3分の2の額を補助(上限を撤廃)



防犯灯イメージ



防犯カメライメージ

防犯カメラ設置補助金 **120万円**

対象経費の2分の1以内の額で、上限額は

自立柱建設

1台当たり25万円(2台目以降は10万円)

上記 以外

1台当たり20万円(2台目以降は10万円)

第6分団の消防車両更新

第6分団の消防車両の更新費用 **1,559万円**

福岡空港環境整備助成事業助成金

・623万円

緊急防災減災事業債

・930万円(充当率100%、70%交付税措置)



のーと志免 もっと便利に

オンデマンドバス運行事業 **8,176万円**
(県補助金 500万円、志免町おうえん基金繰入金 210万円)

初めての人でも利用しやすくするためパンフレットを再整備し、利用者の増加を図り、バス車体広告、バス停ネーミングライツを行うもの

議案
提案

議員 パンフレットはどこに配布するのか

答弁 広報しめまちにて全世帯へ配布予定



のーと志免リーフレットイメージ

吉原公民館、別府一公民館 改修へ

地域公民館改修事業 **1,400万円**

令和9年度の工事発注に向けて各公民館の調査設計業務を行うもの





亀山新橋の補修を行います

亀山新橋補修工事 **650万円**

生活道路として交通量の多い路線であり、補修が必要な橋梁と判断されたため計画的に補修工事を行うもの



現在の亀山新橋

児童等の転落防止へ

転落防止柵の設置工事 **1,295万円**

ふたのない水路に転落防止柵がなく、児童等の転落事故等を未然に防ぐため防止柵の工事を行うもの(4ヶ所)



志免84号線



尻高・五郎丸線

志免福祉公園・望山荘下広場再整備へ

再整備工事(1工区) **5,000万円**
修景施設工事(芝、ベンチ等) **3,000万円**

福祉公園及び旧望山荘下広場(旧コスモス畑含む)現状を維持しつつ、利便性の向上を目指し、改修・再整備工事を行うもの

- 議員** 町民の声を聴く機会を設けているのか
答弁 小学生や子育て世代、近隣住民、利用者等を対象にアンケート調査を実施した。現在、キリンビールと協業して桜の保全活動を実施している。当該活動の参加団体は福岡県内では、久留米市と志免町の2自治体のみである



全体イメージ



広場ゾーンイメージ

南小入口交差点改良へ(2工区)

改良工事(2工区) **9,300万円**
信号機移設工事 **800万円**
道路灯移設工事(5基) **250万円**

都市計画道路志免宇美線の整備により、交通量が増加する南小入口交差点の改良工事を行うもの



南小入口交差点

敬老行事の補助金引上げ

敬老行事補助金 **1,101万円**

町内会が実施する敬老行事に対する補助金の単価を見直し、今後も継続して祝賀会や祝い品の配布が、できるよう支援するもの

シニアクラブの活動支援へ

議会
提案

シニアクラブ補助金 **212万円**

志免町シニアクラブ連合会及び単位シニアクラブの円滑な事業運営のため、補助金の人数割りを増額するもの

水道管の交換・布設を行います

水道管布設替工事 **1億7,575万円**
水道管布設工事 **9,001万円**

経年劣化した水道管の交換と耐震化を目的として、水道管の布設替え及び布設工事を行うもの

- ・石橋台、片峰、志免東3丁目、王子2丁目、シーメイト、吉原



片峰布設替え予定地



3月定例会

1か月児健診 開始

乳幼児健診事業 **1,514万円**

これまでの乳幼児健診(4か月児、1歳6か月児、3歳児)に加え、1か月児健診を個別で行うもの
相談会(10か月児)、新生児聴覚検査もこれまで通り継続



こども誰でも通園制度 はじまる

乳児等通園支援事業 **1,023万円**

利用できる施設に町が補助するもの
※詳細はP11を参照



こども誰でも通園制度

子育て世帯 さらに支援

子育て世帯訪問支援事業 **54万円**

家事・子育て等に対し不安や負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭と1歳までの子どもを養育する家庭にヘルパーを派遣するもの

議員 ヘルパー雇用の基準は

答弁 ヘルパー資格所有者、
初任者研修修了者(旧ヘルパー2級資格保持者)

子ども家庭支援員の増員

要保護児童対策事業 **1,260万円**

児童虐待の発生予防、早期発見対応及び家庭への継続的な相談支援を行い、子ども家庭支援員を1名増員するもの

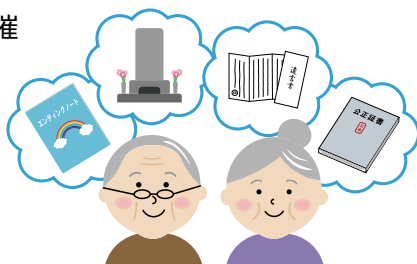
- 子ども家庭支援員 2名
- 虐待対応専門員 1名

議会提案

終活プロジェクト スタート

業務委託料、郵送料 **11万円**

「遺影撮影」「終活に関するミニ講話」「エンディングノート」を3点セットにした終活に関するイベントを開催



専門職1名増員

産前産後サポート事業 **1,312万円**

妊産婦に安心して妊娠・出産・育児ができるよう相談や支援等のサポートを行う。相談体制及び専門機関の連携強化のための専門職を1名増員するもの





長の対談

度当初予算及び町政運営について～



丸山 卓嗣 議長

【令和8年度予算編成について】

丸山議長 令和8年度当初予算において、町長が最優先と位置付けたもの。いわゆる目玉予算は。

世利町長 小中学校の学校給食費無償化です。国が行う小学校給食費無償化に合わせ、志免町独自の施策として中学校給食費も無償化することを決断しました。

丸山議長 小中学校の給食費完全無償化は、小学校の給食費には国、県からの補助があるものの、一部は町の財源負担が生じ、さらに、中学校の給食費については、全額町負担。それでも「今やる」と決断された町長のお考えは。

世利町長 物価高騰の中で子育て世帯の負担を少しでも軽減したいという思い。

「志免町に住んでみたい。住み続けたい。」と言われる町でありたいという思いです。

丸山議長 子育て世帯の家計負担の直接的軽減を図るとともに、子育てしやすい町づくりの推進という点で私も同じ思いです。

国・県補助事業に依存・追従していない、志免町独自の事業・予算はありますか。

世利町長 議会からご提言のあった学校プール水泳授業の民間委託を、令和8年度からすべての小中学校で実施します。

丸山議長 議会としても、この政策を大変意義深いものとして受け止めており、子どもたちにとっても、また教育現場においても、多方面にわたり大きな成果をもたらすものと大いに期待しています。

【財政の持続可能性】

丸山議長 令和8年度は、過去2番目の予算額となりました。今後3～5年先の税収の見通しをどのように見込んでいますか。

世利町長 令和2年度以降、町税収入額は安定的な増加傾向が続いています。

今後3年から5年程度においても、町税収入は堅調に推移するものと見込んでいます。

【今後の中長期的な町の将来像】

丸山議長 人口推計の見通しと目標をどのように設定されていますか。

世利町長 志免町の人口は増加を続けてきましたが、全国的な少子高齢化の影響を避けることはできません。具体的な数値目標は持っていませんが、できる限り現在の人口規模を維持していくことを目指しています。

丸山議長 志免町の人口分布には偏りを感じます。学校校区再編についてどのような考えか。

世利町長 校区間の児童生徒数に差があることは認識しています。しかし、現時点では直ちに見直す状況とは考えていませんが、今後の児童生徒数の移動や地域全体の動きを注視していきます。





町長と議

～ 令和8年3月議会を終えて。令和8年



世利 良末 町長

【成長基盤と広域視点】

丸山議長 志免町の交通インフラ整備について、特に渋滞解消の将来像をどのように描いていますか。

世利町長 現在、特に効果の高い交差点の改良を中心に進めています。また、「のるーと志免」は5台体制を維持し、利便性向上に努めています。そして、都市計画と公共交通の担当を一つに統合し、より総合的な交通政策を推進します。

丸山議長 町内企業への直接的な支援策や地域経済活性化の具体策はありますか。

世利町長 今年も、「しめフェス」をイオンモール福岡で開催します。町内企業にとっては、町外顧客へのPR・販路開拓の絶好の機会となると考えています。

また、今年度もプレミアム付電子商品券「しめPay」発行事業を行います。町内の消費促進や地域経済の活性化に大きく寄与しているものと捉えています。

【危機管理】

丸山議長 地震や水害といった近年の自然災害は、予測が難しい状況です。災害対応力強化に向けた具体策はありますか。

世利町長 最新の「志免町防災ハザードマップ」をこの春全世界帯に配布しています。さらに、国・県の方針を受けて「志免町地域防災計画」を改定し、迅速に対応できる体制づくりを進めています。また、「志免町道路冠水対策基本計画」に基づき、冠水や浸水被害をなくすための工事も順次実施しているところです。

【議会との関係】

丸山議長 議会をどのように位置付け、健全な緊張関係をどのように構築していくのか。また町長からみた議会の印象は。

世利町長 議会と町は、二元代表制の下、対等で独立した関係です。互いに尊重しながら、健全な緊張感を持って町政の質を高めることが大切だと考えています。

また、私からみた議会の印象は、「町議と語る会」をはじめ、「開かれた議会」を目指しており、町民の皆様から意見を届けやすい議会であると感じています。



対談を終えて

普段は議会と執行部として、適度な緊張感と信頼関係のもと、是々非々で議論を重ねています。

本日の対談を通じて、立場は違えども志免町の未来を思う気持ちは同じであることを改めて再認識でき、大変有意義な時間となりました。





第1回 町議会(臨時会) 令和8年1月29日

物価高騰対策として**全**町民1人当たり1万円を給付

国から物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が交付されたため、志免町はお米券ではなく全員に1人当たり1万円を支援するもの



● 総事業費 ● 業務委託料 2,525万円 ● 支援給付金 4億6,350万円

議員 1万円給付に至った経緯は？

答弁 これまで行った上下水道の減免や、学校給食の減免などどうかとの案もあったが、今回は即効性があり全町民が公平に、かつ自由に使うことのできる現金支給を選択した

議員 国からの交付金額は？

答弁 4億5,599万円。不足分を町が負担した

議員 近隣町はどうか？

答弁 現時点では須恵町が5千円分の地域商品券、粕屋町が6千円分の地域商品券、宇美町は現金1万円

主な繰越明許費について(翌年度に繰り越し使用できる経費)

私立教育・保育施設補助事業 予算額 1億9,359万円

理由:タンポポ保育園の老朽化に伴う改築工事費を令和8年度予算に残額の70%を繰り越すもの

農業用施設維持管理事業 予算額 1,158万円

理由:大塚池の耐震調査を行い、今後の管理の在り方を設計する業務を令和8年度に繰り越すもの

物価高騰子育て応援手当給付事業 予算額 101万円

理由:対象者のうち、「令和8年3月に生まれる新生児」等は、4月に申請が見込まれる。4月以降の申請については、令和8年度に支給する必要があるため繰り越すもの

補正予算について

3月議会では、令和7年度補正予算を審議し、可決されました

	増 減	合 計
一般会計	3億578万円	219億8,287万円
国保会計	▲1億4,815万円	40億3,045万円

■歳入の主なもの

- 地方交付税の普通交付税..... 2億6,537万円の増
- ### 国庫支出金
- 障害者自立支援給付費負担金..... 3,825万円の増
 - 保育所運営費負担金..... 5,445万円の増
 - 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金..... 2億7,999万円の増

県支出金

- 幼稚園運営費負担金..... 2億9,590万円の減
- 保育所運営費負担金..... 2,722万円の増

■歳出の主なもの

- 学校体育館空調機設置等事業... 8,159万円の減
小中学校体育館空調設備設置工事に係る契約額確定のため
- 地域公民館等改修事業..... 1,518万円の減
水鉛公民館新築工事や別府二公民館調査設計業務委託の契約が確定したため
- 妊産婦健康診査委託料..... 794万円の減
妊産婦健診の委託見込みが予定より下回るため





主な条例の改正

主な条例の改正

「こども誰でも通園制度」が令和8年4月から本格実施

「こども誰でも通園制度」が令和8年4月から開始されるため、事業者の基準や運営ルールを定め、安全で適切な保育環境の確保を図るための基準を定める条例の制定 (令和8年4月1日施行)

[詳細はこちら](#)



こども誰でも通園制度



ひとくちメモ

こども誰でも通園制度とは…親の就労要件を問わず、0歳6カ月～3歳未満の子どもの保育園や認定こども園に月10時間まで預けられる国の新制度

こども誰でも通園制度の利用料が1時間300円

乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の開始に伴い、町立保育園の利用料は1時間あたり300円とし、町立保育園以外も1時間あたり300円程度標準に徴収予定 (令和8年4月1日施行)



国民健康保険税率の見直し、子ども・子育て支援納付金の新設、課税限度額等の改正

保険税率改正

医療分の所得割0.3%増、均等割1万円引き上げ、平等割1万5千円引き上げ

子ども・子育て支援納付金分

所得割0.3%増、均等割、平等割を1千円増、18歳以上均等割を70円

税制改正

課税限度額を医療分1万円引き上げ、子ども・子育て支援金分の課税限度額3万円を新設、軽減対象世帯の範囲を拡充 (令和8年4月1日施行)



水鉛公民館と桜丘五集会所の住居表示を見直し

水鉛公民館の位置表記の変更と桜丘五集会所の誤っていた住所表記を修正。地域施設の適正な管理・利用のため、位置情報の整理を行った (令和8年4月1日施行)





丸山 真智子 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



ヤングケアラー支援体制を問う

安河内 祐子 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



町長 重視課題はいち早い発見が大事

問 令和6年度の不登校児童数は。

答 病気や経済的理由以外の不登校生徒数は、小学校で全体の3.9%、中学校で全体の7.2%。

問 虐待と判断された件数は。

答 令和6年度は85件で、身体的虐待19件、ネグレクトが21件、心理的虐待41件、性的虐待が4件。

問 実態把握方法を具体的に。

答 毎月実施の各校での生活アンケート、定期実施の教育相談等その他友達との関係性、過去の学校や関係機関からの情報提供等。

問 不登校は命の問題。子ども本人も保護者も、教員もそのつらさは深刻。今一度、子どもの権利を大切にすることが重要である。権利侵害が起きた場合に、子ども自ら声を上げられる環境整備はどのように行われているか。

答 子どもの権利相談室が、小学校に訪問する出張スキッズや、中学生の居場所リリーフが中学校へ訪問する出張リリーフを実施し、子ども達の居場所づくりや、声を聞く取組みを行っている。

問 ヤングケアラーの実態調査は行われているか。

答 現在、実施していない。

問 ヤングケアラー支援体制強化事業には、早期発見と実態調査、教育関係が連携し研修等に取り組みむことに対し、国の財政支援が行われる。今後志免町もぜひ活用し取り組んでほしい。

問 ヤングケアラーには周囲のさりげないサポートが必要で、例えば食の保護、確保だけでも一つのサポートになるのでは。

答 ヤングケアラーは早期発見が非常に大切であり、早めに対応をしていきたい。

問 保育園や学校で気になる家庭には、町内の子ども食堂の紹介や利用を促している。

問 2010年に日本ケアラー連盟が発足し、ケアをする家族に幅広い公的サポートを行っている。全国で行政はじめ社会全体で、ケアラー支援が進んでいる。わが町でも実態の把握や相談体制の充実、そして対応と取組みに町長が一番にリーダーシップを取ってほしい。

問 福岡市地下鉄空港線とJR福北ゆたか線の接続については、私が令和5年6月議会で質問した後、一体どうなっているのか。

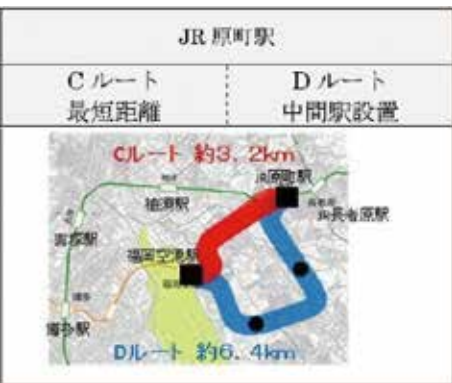
答 接続促進を目的に設置された期成会(直方、飯塚、宇美、篠栗、須恵、久山、粕屋、小竹、鞍手、桂川、志免)の要望で、県が基礎調査を行った。調査後、動かないといけないのでは。

問 期成会を再度開くように私の方から申入れをしたい。また、浦田関係の市議や議長に機会あるごとに話をさせていただきたい。

答 2020年の調査では、年齢50歳の未婚の割合が男性28.25%、女性17.81%。現在、国や町が行っている施策は、出産や子育て支援が中心になっていて、公的な婚活、結婚支援も力を入れるべきではないのか。

問 地域によって温度差がある。

答 ふくこい、福岡県出会い・結婚応援事業を活用し、結婚支援をしていきたい。また、結婚新生活支援事業は、今後の課題。



問 実態調査や条例の制定を含め、まずは環境の整備を行い、重視すべき課題はいち早く発見することが大事であり、町としてできる限り子ども達の支援はさせていただきたい。



稲永 隆義 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



生涯安心して暮らせる町実現へ

町長 官民連携の推進が今後の課題

岩下 多絵 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



問 令和5年4月の統一地方選挙後、3回の国政選挙が実施されたが志免町の投票率は全国平均より5〜6ポイント低い状況で推移している。

答 全国が56・26%、県が54・41%、志免町が50・23%。

問 令和5年4月の統一地方選挙後、3回の国政選挙が実施されたが志免町の投票率は全国平均より5〜6ポイント低い状況で推移している。

答 本年2月8日投票の第51回衆議院議員総選挙の全国平均、福岡県平均と志免町の小選挙区の投票率を伺う。

問 郡内の他町の選挙結果の公表の状況を伺う。

答 郡内では、投票率の向上に向けてしっかりと取り組まなければならないと思っている。

問 期日前投票が非常に好調で、投票率も高いのではないかと予測していたが50%そこそこで郡内でも低い方だった。

答 今回の選挙結果、投票率を受けて、投票率の向上に向けてしっかりと取り組まなければならないと思っている。

問 地域での見守り活動の重要性、活動事例紹介、助言、高齢福祉の出前講座等を行っている。また、町内会への見守りリストを提供。

答 過去の質問においてエンディングノートの必要性の検討は。

問 単身高齢者の増加が進み、住まいに関する相談が増えている。町内で住み替えを希望したが、高齢を理由に賃貸契約を断られ、やむなく町外へ転居したとの話を耳にする。町として認識しているか。

答 高齢者の住居問題は一番大きな問題と認識しているが解決策は不

問 現時点で設置の考えはない。

答 コンパクトシティ志免だからこそ官民連携が容易。町が目指す住

問 高齢者には難しい。安心して相談できる「住まいの窓口」設置への考えは。

答 現時点で設置の考えはない。

問 地域での見守り活動の重要性、活動事例紹介、助言、高齢福祉の出前講座等を行っている。また、町内会への見守りリストを提供。

答 地域での見守り活動の重要性、活動事例紹介、助言、高齢福祉の出前講座等を行っている。また、町内会への見守りリストを提供。

問 単身高齢者の増加が進み、住まいに関する相談が増えている。町内で住み替えを希望したが、高齢を理由に賃貸契約を断られ、やむなく町外へ転居したとの話を耳にする。町として認識しているか。

答 高齢者の住居問題は一番大きな問題と認識しているが解決策は不

問 現時点で設置の考えはない。

答 コンパクトシティ志免だからこそ官民連携が容易。町が目指す住

問 高齢者には難しい。安心して相談できる「住まいの窓口」設置への考えは。

答 現時点で設置の考えはない。

問 地域で暮らす人たちと共に支え合い住み慣れた所で生きがいを感じながら安心して暮らすことができる町、支援体制は万全か。高齢者の単身世帯は年々増加傾向、一方、介護や医療の現場では人手不足が深刻。地域で安心して暮らすには自動・互助が重要。住民への啓発は具体的に何か。

答 認識はしている。公的サービスだけで見守りも困難。医療、介護専門職の連携強化に取り組んでいるところ。

問 単身高齢者の増加が進み、住まいに関する相談が増えている。町内で住み替えを希望したが、高齢を理由に賃貸契約を断られ、やむなく町外へ転居したとの話を耳にする。町として認識しているか。

答 高齢者の住居問題は一番大きな問題と認識しているが解決策は不

問 現時点で設置の考えはない。

答 コンパクトシティ志免だからこそ官民連携が容易。町が目指す住

問 高齢者には難しい。安心して相談できる「住まいの窓口」設置への考えは。

答 現時点で設置の考えはない。





小中学校の校区割りの見直しを

町長 将来的には変わる可能性もある

藤瀬 康司 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



問 校区割りに関して、保護者や地域から要望は寄せられていないか。

答 保護者や地域から校区割りに関して意見や要望はない。

問 現在学校ごとの児童数、各学校単位で偏りが生じている。何名で学級数は。

答 児童・生徒数は、学校ごとに差が見られる。志免中央小919

問 志免町の学校ごとの児童生徒数は、差が生じている。また、通学距離や安全性の対応など、校区割りが抱える課題は多い。小中学校の校区割りは、いつを基準に設定されたのか。

答 昭和55年4月から校区割りの基本的な構成に変更はない。

文部科学省 学校教育法施行 小中学校基準12~18学級

小学校	志免中央小	919人	47学級	過大規模校
	志免西小	1,047人	46学級	過大規模校
	志免東小	512人	27学級	大規模校
	志免南小	403人	17学級	
中学校	志免中	997人	35学級	過大規模校
	志免東中	449人	23学級	

※25学級以上：大規模校、31学級以上：過大規模校
小中学校生徒・学級数

問 国は基準規模の定義があり、学

人47学級、志免西小1,047人46学級、志免東小512人27学級、志免南小403人17学級、志免中997人35学級、志免東中449人23学級となっている。

問 令和3年の一般質問でインクルーシブ遊具について、検討すると答弁をいただいで約3年が経過した。検討結果は。

町長 ぜひとも検討し提供したい

インクルーシブ遊具の検討は

答 将来的には、状況によっては校区編成が変わる可能性もある。校区割りに関しては注視する。

学校教育法施行規則第41条で小学校は12から18学級以下を基準とするとなっており、望ましい学校規模、配置に近づけるために、対策として通学区の見直しや学校選択制導入を明記されている。本町の考えを。



春日公園のインクルーシブ遊具

問 インクルーシブ遊具、今後検討をされるのか、町長に伺う。

答 ぜひとも検討し、町挙げて障がいに関わらずいろんな方が利用できる場所の提供はしていきたい。

投票率向上のための選挙行政は

町長 選挙に行きやすい環境作りに取り組む

問 志免町の投票率は糟屋郡内の他町と比較してどうか。

答 良いのは新宮町の59.12%と久山町の58.96%で、志免町は下から2番目。

問 福岡県の衆議院選挙区は11選挙区で、投票区は74区あり、志免町の投票区別投票率は68位である。

この結果の評価を伺う。

答 志免町と須恵町以外はホームページで公表している。

問 公職選挙法第6条の第2項に、「市町村の選挙管理委員会は、選挙の結果を選人に対して速やかに知らせるように努めなければならない」とある。公表の予定を伺う。

答 どの町も公表期間は2週間程で、開票結果を今からホームページ等



明るい選挙ポスター (南小 作本さん)



総務文教常任委員会

開催日 1月28日、3月3日

スポーツフェスタで町の賑わいを

スポーツフェスタは、50年以上続いた町民大運動会をコロナ禍を契機に見直し、地域交流や健康増進など5つの目的のもと再構築された事業。2025年は来場者が約3,000人と前年より1,000人増加し、「つながろう志免」と連携した飲食や体験企画により、賑わいが創出された。

ミニミニ大運動会、スポーツ体験、健康エックや子ども向け遊具など多彩な内容で交流が広がる一方、キッチンカーの利用が伸びなかった点や、町内会参加の少なさなどが課題として挙げられた。

スポーツフェスタ開催では、まず、皆が楽しいと思える企画を提案することが大事。そして、スポーツ協会やスポーツ推進員の方々と共に議会も率先して協力し、益々盛り上げていくことを目指すための活発な意見交換となった。



スポーツフェスタ2025チラシ



キッズアスレチック



ミニミニ大運動会(玉入れ)

委員会より

- 来場者を増やすには、のーとの臨時便を出すなど交通手段の確保が必要
- 高齢者や障がいをお持ちの方へ参加しやすい配慮を

文化祭、令和8年度は町民センターで開催

文化祭は、令和5年度から7年度まで町民センター改修工事のためシームイトで商工まつりと合同開催されてきた。令和8年度は商工会と協議のうえ町民センターでの開催が予定されている。

令和7年度の主な内容は、芸能発表、美術展、商工まつり(特設出店)。芸能発表では太鼓やコーラス、よさこいなど多様な団体が出演し、美術展では写真や絵画、生け花など幅広い作品が展示されていた。

商工まつりではキッチンカーやステージ企画、自衛隊ブースなどが設けられ、会場の賑わい創出につながっている。成果として、芸能発表や美術展を通じて町民が文化や芸術に触れる機会の充実が図られ、特設出店では交流促進や新たな発見の場となっていることが報告された。



芸能発表(コーラス)



商工まつり(しめたもん・シメツチャ)

一方、会場が町民センターに戻ることで、シームイト開催時よりスペースが狭くなるため、ブース配置や動線の工夫が課題。役場玄関前の活用なども検討されており、安全対策については商工会と連携し今後整理していくとのこと。

委員会より

町のふるさと納税のさらなる活用に向け、返礼品として望まれる内容についてアンケートを実施してはどうかとの意見が出た。また、商工まつりのブースを活用し、ふるさと納税返礼品のPRを行うことで、来場者への周知と地域産品の魅力発信につなげるべき。

さらに、休日「のー」と志免」を運行するなど、町外からの来場者に配慮した交通手段の確保や駐車場対策の必要性も指摘した。



厚生建設常任委員会

開催日 1月21日、2月17日、3月3日

安全で便利なまちへ道路整備のいまは？

町が管理する道路は、1級町道、2級町道、その他の町道に区分されており、総延長は約157km、総面積は約96万㎡にのぼる。

私たちの通勤・通学や買い物など、日常生活を支える重要なインフラである町道について、安全性と利便性向上の観点から整備状況を調査した。

身近な道路、どう整備されてる？

町道整備は「志免町道路整備計画」に基づき、以下の2つの柱で進められている。

- 新設・拡幅計画
- 舗装修繕計画

主な整備事例

- 新設・拡幅：迎田南交差点の車線増設による渋滞改善
- 舗装修繕：1級町道中ノ坪・横枕線の整備

Q 歩道の段差解消やバリアフリー化は行っているか。

A 歩道も道路施設の一部として整備対象であり基準に基づき対応している。



迎田南交差点改良完成

ひとくちメモ

新設・拡幅計画
渋滞状況、歩行者数、バス路線であるかなどを評価し優先順位を設定

舗装修繕計画
ひび割れやだち掘れなどの損傷状況、路線の重要度、大型車交通量などを点数化し優先順位を設定

渋滞解消へ志免宇美線の進捗は？

県道68号線の慢性的な渋滞緩和や歩行者の安全確保、さらに志免町・宇美町と福岡市方面を結ぶ交通ネットワークの強化のため、「志免宇美線」の整備状況について調査を行った。

ひとくちメモ

志免宇美線
福岡東環状線水車橋付近を起点とし、吉原地区を経て宇美町に至る全長4.5kmの広域幹線道路

整備状況

志免町区間の用地買収は約98.9%と高い進捗率。取得済み区間から順次工事を実施。

ただし、完成時期は当初の予定より遅れる可能性があり、そのため志免町は宇美町と連携し、建設促進期成会を設立。国・県への要望活動や地元負担金の拠出、用地交渉への協力を行っている。

交通量増加を見据えた対策

- 迎田南交差点：改良及び信号設置が完了
- 南小交差点：2か年計画で整備中（右折レーン設置等）

委員会より

今後とも広域的な視点を持ち、関係機関と連携しながら、渋滞緩和と安全対策の推進に努めるよう要請した。

先進地視察 2月4日、5日

まちのにぎわいと健康のまちづくりを学ぶ

【沖縄県北谷町】まちづくりの工夫

都市計画についてさらに調査研究を行うため、北谷町美浜地区アメリカンビレッジを視察。行政と民間が協力し、同地区の整備にあたり、「誰もが訪れたいくなる場所」「県民の憩いの場をつくる」という明確なコンセプトが示され、まちづくりにおける理念の重要性を再認識した。

【沖縄県北中城村】健康づくりの取組

健康増進やフレイル予防に関する施策を調査

- 住民主体の「通いの場」による交流促進
- 行政、観光協会、企業が連携した「きたなかぐすく芸能プロダクション」

高齢者の活躍の場を広げる先進的な取組が行われおり、健康長寿施策の推進に向け多くのことを学んだ。



北谷町視察の様子



北中城村視察の様子



開催日 1月29日、2月9日、2月17日、3月2日

第2回 定例会(3月議会)

での14日間とする。

14議案。

職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数
て』は、付託を省略し、初日に採決を行う。
提案される。

入れ 大阪府 岬町議会



岬町視察の様子

シーメイト調査研究特別委員会

開催日 1月29日、
2月20日、3月3日

2月20日熊本県大津町の大津運動公園を視察し、天然芝・人工芝グラウンドや大規模体育館など、スポーツ振興の拠点として多様な活用がされている施設運営を学んだ。指定管理者制度や企業版ふるさと納税の活用など、民間ノウハウを取り入れた管理運営の手法について確認した。



大津町体育館



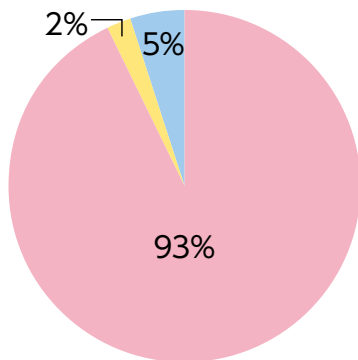
大津町天然芝グラウンド

委員会では、単なる運動施設ではなく町内外から人が集まる仕組みづくりが、今からの施設整備・運営の重要な指針であるとの認識で一致した。

今後、4月に素案作成、5月に提言書完成、6月議会初日までに提出することに決定。

員会

開催日 1月29日・3月3日



■ 大満足・満足 ■ 普通 ■ 記載なし

いて

の「志免町議と語る会」について協議を行った。
について～改革の軌跡～」とし、参加者がグループ形式で実施予定。

らに活動報告の充実及び質の向上を図っていく
した。

予算常任委員会

開催日 1月28日、3月3日

● 財政に関する勉強会の実施

令和8年度当初予算に向け、審査の精度向上を目的として、経営企画課のレクチャーのもと勉強会を実施した。

勉強会では、質問の多かった交付税・交付金・実質公債費率について再度説明を受け、交付金については「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及び「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を例に理解を深めた。

また、基金の構成や町の保有額、近年の財政調整基金の推移について説明を受け、現在の基金保有額は、大規模災害等の例外を除き、財政規模に対して適正な水準であることを確認した。

今後は、決算審査においてアウトプットからアウトカムへの流れを重視するとともに、新年度予算では決算時の指摘事項の反映状況やアウトカムの設定、目標の妥当性に着目し、審査の精度向上を図る。



議長
丸山 卓嗣



3月議会を振り返って

令和8年度は、これまで志免町議会が提言し取り組んできた施策が本格的に動き出す節目の年となりました。

町内すべての小中学校体育館へのエアコン設置が完了し、3月より稼働しています。また、小中学校プール授業の民間委託も4月から全校一斉にスタートしました。いずれも議会が粘り強く提言してきた成果です。

さらに、小中学校給食費の完全無償化も令和8年度予算に盛り込まれました。国の小学校給食費無償化に合わせ、中学校給食費も志免町独自で無償化するもので、物価高騰が続く中、子育て世帯の負担軽減と子育てしやすいまちづくりにつながる大きな一歩となります。

令和8年度は、多くの施策が動き出す意義深い一年です。議会としても、これらの取り組みを志免町の未来につながる成果へと結びつけていきたい想いです。

議長活動報告 令和7年12月～令和8年2月

日程	件名	日程	件名
12月 18日	志免宇美線要望活動	1月 23日	志免町商工会賀詞交歓会
21日	町民センター開館記念式典	27日	糟屋地区歴代議長会
1月 8日	シニアクラブ連合会新年会	30日	糟屋地区正副議長・事務局職員合同意見交換会
9日	町村議会議員研修会(web受講)	2月 4日	厚生建設常任委員会視察研修(4～5日)
11日	消防団出初式	9日	粕屋南部消防組合議会議会運営委員会打合せ
11日	町内会連合会新年挨拶会	18日	町村議会議長会総会
11日	成人記念式典	19日	宇美町志免町衛生施設組合議会
15日	福岡都市圏議長会視察研修(15～16日)	19日	粕屋南部消防組合議会議会運営委員会
19日	介護保険広域連合粕屋支部運営協議会	20日	シーメイト調査研究特別委員会視察研修
20日	町村議長会理事会	24日	粕屋南部消防組合議会
22日	糟屋地区議長協議会	27日	自治会館組合議会

議会運営委員会

●令和8年

会期は、3月6日から19日まで
一般質問は6名、議案付託は第16号議案の『福岡県市町村の減少及び規約の変更について』最終日に、人事案件1件が、

●視察受け

テーマ 「議会改革関連について」

志免町の議会改革の取り組みについて説明を行った。その後、質疑応答及び情報交換を行い、有意義な視察受け入れとなった。

議員研修報告

テーマ

「防災と議員の役割」

- 過去の災害の教訓をこれからに活かすために
- 平時の防災と議員の役割
- 災害時における議会の対応と取組
- 災害時、復旧・復興期の議員の役割

講師

大阪公立大学大学院文学研究科
准教授：菅野 拓 氏
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部
まちづくり学科 教授：鍵屋 一 氏
防災企業連合関西そなえ隊
幹事：湯井 恵美子 氏
秋田県秋田市議会
議員：見上 万里子 氏

日時・会場

令和8年1月13日(火)～1月14日(水)
全国市町村国際文化研修所

防災対策に関連する諸課題や議会・議員の果たすべき役割について学びました。

参加議員 牟田口 武史・佐藤 貴士

テーマ

「人口減少における地域の課題」

- 人口減少のメカニズムと地方創生
- 人口減少社会における取組
- 地域の課題解決に向けて

講師

熊本大学副学長・研究開発戦略本部
教授：金岡 省吾 氏
熊本県八代市経済文化交流部商工政策課雇用創
生係 係長：鶴山 朋子 氏

日時・会場 令和8年2月2日(月)～2月3日(火)
全国市町村国際文化研修所

人口減少における地域の課題や自治体での問題解決に向けた方策を学びました。

参加議員 牟田口 武史・佐藤 貴士

テーマ

「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

- 自治体の財政運営と議員の役割
- 自治体財政を診る
- 財政指標分析に関するグループ演習
- 今後の健全な行財政運営に向けて

講師

関西学院大学専門職大学院経営戦略研修科
教授：稲沢 克祐 氏
有限責任監査法人トーマツ パートナー
公認会計士：小室 将雄 氏

日時・会場 令和8年2月5日(木)～2月6日(金)
全国市町村国際文化研修所

地方公共団体の財政の健全化判断比率を中心に自治体財政の見方を学びました。

参加議員 牟田口 武史

議会改革特別委

●志免町議会 年末感謝 について

令和7年12月13日、「志免町議会 年末感謝祭 ～志免吹奏楽団25周年記念 議場コンサート～」を開催。

招待者67名のうち63名からアンケート回答をいただいた。

アンケート結果は、「大満足・満足」が93%と非常に高く、多くの方にご好評をいただいた。

●志免町議と語る会につ

令和8年4月18日に開催予定
今回のテーマは「志免町議会
プに分かれて意見交換を行う

●議員報酬について

議員報酬については、今後さ
方向で進めていくことを確認

1 周忌を迎えられた牛房議員を偲んで



牛房議員の一般質問

令和7年2月にご逝去された、牛房良嗣議員(享年93歳)が1周忌を迎えられました。亡き牛房議員のお人柄を偲び、7期26年(生涯現役)の功績を改めて称えたいと思います。



令和6年12月議会
一般質問動画



祝！7期目当選



自治功労表彰を代理受賞される京子夫人

京子さま(奥様)へのインタビュー

Q 会社員を引退後、議員になると言われたときは？

A 当時も大変嬉しかったし、毎回の当選も嬉しかったのですが、最後の7期目当選時だけは心配いたしました。

Q 議員の妻として良かったと思うことは？

A 町民の方から色々相談があると、すぐ動く行動力があつたところ。町のためにお役に立てていることが、妻としても嬉しかったです。

Q これからの議会に望まれることは？

A 町民と接点が多い議会であってほしいと思います。

後輩議員より

100回を超える一般質問はまさに、議会への情熱を物語っています。常に町民目線に立ち行動してこられた牛房議員に習い、私たち現役議員も町民の皆様が「住んでよかった志免町に」と思っただけのよう、これからも“チーム議会”で動いてまいります。これまでのご指導ご鞭撻、本当にありがとうございました。

編集後記

議会広報常任委員長として4年目を迎える今年、議会広報を通じて町民の皆様には議会活動や志免町の課題について関心を持っていただき、身近に感じていただけるよう、工夫を凝らして編集してまいりました。議員として残り1年の任期となりますが、これからも皆さまに親しまれる広報を目指してまいります。

荒牧 裕樹

議会広報常任委員会

委員長 荒牧 裕樹
副委員長 小森 弘美
委員 丸山 真智子 佐藤 貴士 稲永 義美
野中 秀樹 藤瀬 康司 安河内 祐子
発行責任者 議長 丸山 卓嗣

次回のお気軽な傍聴にお越しください。6月5日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。

手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070
メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp

議会事務局は町役場4階です。